



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組をご紹介します。

高知大学地域協働学部×まちのコイン「ぼっちり」

令和3年度より利用を開始したスマホアプリ「まちのコイン(高知市版:ぼっちり)」を高知大学地域協働学部の現地実習で活用していただきました!



「竜とそばかすの姫」にも登場した鏡川。ロケ地に選ばれた山内神社対岸では、ゴミを拾うのを忘れて写真撮影に夢中になっていました。笑

<実習の様子>

地域協働学部1回生対象の授業「課題探究実践セミナー(5月18日実施分)」のテーマは「鏡川を知る」。鏡川河畔を歩きながら、山内神社や鏡川みどりの広場などのチェックポイントで記念撮影!川沿いの名所を巡りながらゴミを拾い、鏡川を取り巻く環境や地域を知るといった内容でした。



<ぼっちりの活用法>

まちのコインのアプリでは、「ぼっちり」というコインをもらったりあげたりすることで、鏡川流域に関するイベントやお金で買えない特別な体験に参加することができます。

今回は、現地実習に参加した学生さんに500ぼっちりをプレゼント。同時に、学生さんから100ぼっちりをいただいて、ゴミを拾うためのゴミばさみをお貸ししました。

このように、アプリの中で、イベントや身の回りの出来事などを「体験」として企画し、たくさんの人に利用してもらうことで、鏡川流域に関わる人や地域のつながりを広げていくことを目指しています。

↓学生さんに利用してもらった体験



2022課題探究実践セミナー 鏡川河畔の現地調査とクリーンアップ活動に参加します!

+500 もらう

鏡川流域パートナーシップ

05/18 12:45 ~ 16:45

2022課題探究実践セミナー 鏡川河畔の現地調査とクリーンアップ活動で使えるゴミばさみをお貸しします!

-100 あげる

鏡川流域パートナーシップ

05/18 12:45 ~ 16:45

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



利用できる体験は他にもたくさんあります。気になった方はぜひアプリをチェックしてください!



高知市版「まちのコイン」オリジナルスタンプ

高知市版「まちのコイン」のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。講座受講生の意見をもとに決定しました。

「ぼっちり」の象徴となる左のオリジナルスタンプは、「まちのコイン」の使用頻度に応じて獲得できます♪

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android